

あけまして  
おめでとうございます

令和六年

辰



うらら

第  
213  
号

令和6年1月10日

あけましておめでとうございます

皆様におかれましては、健やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

まず正月に令和6年能登半島地震、さらに日本航空と海上保安庁の航空機事故と心が痛む災害や事故が発生しました。被害に遭われた皆様、ならびにそのご家族の皆様にお見舞い申し上げます。皆様の安全と一日も早い復興そして被災された皆様が早く平穏に復することをお祈り申し上げます。

さて、皆様初詣にいかれましてでしょうか？福山の初詣と言えば草戸稻荷神社です。草戸稻荷神社は隣接する明王院の鎮守の為に祀られた社です。その明王院は今年三十三年に一度の御本尊様御開帳の勝縁の年だそうです。御開帳特別御朱印が販売されており、久しぶりに行った初詣で購入しました。良い1年になりそうです。

施設では、井原や世羅から松や竹・梅を調達し男性職員が作成した玄関先の門松を眺め、手作りの幸福神社を参拝しました。絵馬に願いを書き、また福笑いやコマ回し、書初め、獅子舞踊りと入居者様には正月らしい毎日を笑顔で過ごしていただくことが出来ました。

最後に、2024年は甲辰（きのえ・たつ）です。真っすぐにそそり立つ大木をあらわす甲、そして陽のエネルギーの辰に合わさって、とてもエネルギーで活気あふれる年、縁起のよい年になると考えられています。

コロナ禍の影を脱して迎える令和6年。龍が大空へ駆け登る勇壮な姿を重ね、良き方向に昇るよう、ディア・レストの名に込められた「最愛の人に最上級の親愛を込めて安らぎを提供する」を心に刻み本年もスタッフ一同サービスの向上に努めて参ります。

令和6年の未来が明るく皆様に幸せが舞い降ります様、お祈り申し上げます。

生活相談員 黒田恵利香



ケアホーム  
ディア・レスト福山

〒720-1132

福山市駅家町倉光 148

Tel 084-977-0880

【ホームページ】

<http://www.dearrest.net.fukuyama>



## 明けましておめでとーびびびます。 謹んで新年のお慶びを申し上げます。

平素は弊社ディア・レストグループの運営に、皆様方の深いご理解とご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。本年も、引き続き皆様方のご理解ご協力を賜りますよう、何卒、よろしくお願い申し上げます。

元日の夕刻に、石川県能登地域に大地震と大津波の衝撃的な速報が流れてきました。能登半島の広域に渡る甚大なる被害を及ぼした大地震が発生しました。

多くの方が犠牲になりました。慎んでこの度の震災でお亡くなりになられた方のご冥福をお祈りします。被害を受けられ避難をされている方が1日も早く普通の生活に戻り、被災を受けた地域の早期復興を心から願うばかりです。

さて、昨年は新型コロナウイルスが5類に移行し、全国的に徐々に人の往来も増大し、年末年始はコロナ前以上の賑わいとなったようです。元旦は天候にも恵まれ、多くの方が初日の出を見に行き、初詣のため神社に参拝をしていました。これは、行動制限が緩和されウィズコロナへ、そしてアフターコロナへという人々の期待の表れではないでしょうか。

『コロナによって、あらゆることがゼロに戻った。これはチャンスだ。「なんでそんな当たり前のことに気づかなかつたのだろう」と、見た人が思うことを実行するチャンスだ。大方の人が思っていることは違うことを現実にするチャンスだ。人は違う何かに気づいた時、人はそれを伝えたいと思う。このチャンスに、あなたは今、どんな「気づき」を持っているだろう。』  
これは昨年4月にZINSSO未来面として掲載された、とても印象深い広告でしたのでご紹介させていただきます。

脱コロナの生活は、旅行や外食が活気を取り戻し、消費者を高揚させ、国境を越えるヒットが次々と生まれています。広島で開催されたG7サミットでも「カーブ靴下」が予期せぬヒットとなり地元のPRに一役買いました。昨年の日経広告賞の最優秀賞には赤城乳業が選ばれました。タイトルは「当たり前つき、やめるのをやめました」。これはあの有名なガリガリ君の当たりステイックを「コロナ禍でやめざるを得ないかもしれない。でもなんとかして続けられないか。」という社員たちの思いから議論を重ね、衛生面にも配慮した交換方法も消費者に丁寧伝えるなどした結果、率直に消費者に思いが伝わり、SNSで「やめなideくれてよかった。」と多数の意見が相次いだそうです。これもチャンスからの「気づき」だったのでしょね。弊社グループにおいても、コロナ禍のゼロからのチャンスに「気づき」を持っていたと思います。そして新たな気づきも……

他方、5類に移行し、3年にわたる新型コロナウイルスのパンデミックの「終了」が宣言された中、日本は感染拡大の「第9波」や異例の時期のインフルエンザ流行に見舞われ、次なるパンデミックへの平時の備えを急ぐ、産官学から対策に携わるステークホルダーが参加し感染症会議が開催され、感染症に強い社会に向け対策を支える人材の重要性を盛り込んだ声明文が採択されました。

弊社グループにおいても、この約3年間の経験を活かし次なるパンデミックへの危機へ備え、ケアホームとしての可能な限り対応できる感染症対策等を多角的に検証・検討していくことが必要であると思えます。

そのためには、アフターコロナではなくウィズコロナの精神で、職員の皆様にはエッセンシャルワーカーとして、利用者様の安心安全のために協力・理解を、そしてご家族を始め関係者の皆様には、ご理解、ご協力、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

ここ数年は特に異常気象と言われておりますが、WMO世界気象機関は、地球の平均気温は産業革命以前を1.4℃上回り過去最も暖かい一年であると発表しました。記録的な状況になっているのは気温だけではなく、海水の温度も高くなっており、世界の海の5割が異常高温となり、気象や生態系・漁業への悪影響が懸念されております。国内においては、11月には夏日続出で異例の暑さとなり、おそらくその影響もあり、冬眠しない熊の出没が相次ぎ、多くの被害者や農作物等の被害がありました。ちなみにSDGs達成度ランキングにおいて日本は、2023年は世界21位に後退し気候変動対策などは最低評価でした。個人個人が省エネ等を心掛け、企業としても危険感を持ってSDGsに取り組んでいくことが大切であると痛感しました。

生成AIが急速に普及して約1年。「AIは脅威か?ともに社会をつくる仲間か?考え方ひとつで、人類の未来は劇的に変わる。」年末にこのようなキャッチフレーズを目にしました。生成AIの登場で詐欺が急増し、不正送金は過去最高水準となり、著作権侵害など弊害も懸念されております。

AI活用は人類の利益であることは間違いないと思えます。超少子高齢社会であり、AIの教育と福祉への活用について、政府は公的投資を早急にするべきだと思えます。

いよいよ来年には団塊の世代が後期高齢者となり、医療や介護などの社会保障給付費が増大する「2025年問題」に直面します。

そして昨年、厚生労働省が憂うべき統計を発表しました。2023年の上半期で出生者数が2年連続の40万人割れとなり、2000年以降で最少の37万人です。このままいきますと年間で70万人割れが早まる恐れがあると推計されています。

そして就業者数に占める65歳以上の割合が過去最多の13・6%となり、就業者数の7人に1人は高齢者となります。日本の超少子高齢社会は10年前の推計統計よりも拍車をかけて進んでおります。

日本のGDPはドイツを下回って4位に転落する見通しであると発表されました。これは円安やドイツの高インフレによる影響も大きいですが、長期的な日本経済の低迷も反映していると言われています。昨秋、専門学校に通う外国人留学生3千人をつなぎ留めるために、法務省は就職先を拡大しましたが、それでも円安等の影響により、働く外国人留学生の「離日」が進み、アルバイト人材が6万人減となりました。

そして、昨年11月の技能実習制度及び特定技能制度の在り方に関する有識者会議において、外国人雇用の新制度「育成就労制度（仮称）」の最終報告書がまとめられました。しかしながら、課題や問題が山積みであり、新制度施行までには2年から3年かかると言われております。

いずれにせよ外国人介護人材の採用・雇用は不可欠です。昨年、入国時による措置や制限も緩和され、弊社グループでは約20人の外国人介護人材を雇用することができました。引き続き外国人介護福祉士の誕生を目指して、育成（日本語教育支援も含め）強化をまいります。そして現行制度の中で、これまでの実績と経験をもとに、外国人材の採用・雇用・定着・育成をしていく所存です。また、今年は、インドネシアの国立大学からの要請を受けてインターンシップを受け入れる予定です。

昨年が一番の明るい話題は、あらゆる分野を問わず、何と云ってもWBC日本代表「侍ジャパン」の3大会ぶり3度目の優勝だと思えます。大谷翔平選手の鬼気迫る活躍はもとより、名だたる世界中のメジャーリーガー達を席巻した戦いにより、円安不況で国際競争力が低下して喘ぐ日本中が、きっと留飲を下げたことでしょう。

弊社は昨年20周年を契機に、サンフレッチエ広島クラブパートナー企業になりました。広島プロスポーツ振興の一助になれば幸いです。来月2月には、いよいよ念願であった本格的なサッカースタジアム「EDION PEACE WING HIROSHIMA」がオープンします。個人的で申し訳ございませんが、今からワクワク感が止まりません。新スタジアムにおいて、弊社グループの看板を掲げさせていただきます。グループ全職員が少しでも誇りが持てる企業となるように経営者として社業に邁進していく所存でございます。

2024年の干支は「甲辰(きのえたつ)」です。

「甲」は、十干の一番目の文字で、物事の「はじまり」を象徴し、

「辰」は万物が成長して動きが盛んになる象徴とされているそうです。

2024年は「物事のはじまり」と「大きな成長」の年といえそうです。

これまで理想とする企業像や企業理念を実現するために、経営者として様々な提言をしてきました。そして、私が経営者として行きついたビジョンが「AS ONE＝一致団結」です。今後、市場や政策や制度がどう変わろうとも、利用者の皆様のサービスの質の向上、質の高いかつ効率的な介護の提供を目指して、常にAS ONEであれば、成果をあげ評価もされ淘汰されることはないと思っています。

『「しょうがない」を漢字で書くと「笑がない」。

「笑がない」って諦めていたら笑いのない世の中になってしまう。

でも「やってみ笑！」「って笑い、楽しみながら動いたら必ず笑いがあふれる世の中になる。』

皆様のご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。  
本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

ディア・レストグループ

代表 藤川 泰成



令和6年新年挨拶

あけましておめでとうございます。

皆様には、お健やかな新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。旧年中も新型コロナウイルスと季節性インフルエンザの影響を受ける中、皆様方には当施設の運営にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

まず、元日に発生致しました能登を震源とする大規模地震により犠牲となられた方々に心よりお悔やみ申し上げますと共に、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。いまだ余震が続いている中、被災地の皆様の安全確保、そして一日も早い復旧、復興を衷心よりお祈り申し上げます。

また、二日には成田空港にて航空機衝突による炎上事故が発生しました。能登半島地震の被災地への支援物資輸送中の事故にてお亡くなりになられた海上保安庁の5名の皆様方にお悔やみ申し上げます。そして、安全・安定操業の重要性を改めて認識致しました。

さて、昨年を振り返りますと、新型コロナウイルスが5類に移行し、コロナ禍からポストコロナへの変化を感じる一年でした。停滞していた経済活動にも回復の兆しが見え始めましたが、ロシアとウクライナ紛争が2年目に突入し、解決の目途が立たないことに加え、イスラエル・ハマス間の紛争という世界経済に新たな火種が発生しました。エネルギーコストの不安定な状態、欧米の金利情勢の不確実性、インフレなど、数えきれないほどの問題があった1年でした。

しかし、暗い出来事ばかりではなく、WBCでの日本チーム劇的な優勝が日本中を歓喜の渦に巻き込んだ「侍ジャパン」。2023年は大谷翔平選手の年だったと思います。チームメートに呼びかけた「(メジャーリーガー達に) 憧れるのはやめましょう」の名言。準決勝メキシコ戦でのヘルメットをかなぐり捨てての激走と二塁上での雄叫び、そして決勝アメリカ戦のマイク・トラウトとの僚友対決の時は、呼吸すら忘れた一瞬でした。ただ勝つだけでなく、これほどのドラマを用意して実現できる存在がこの世にいたのだと感動した瞬間でした。そして何よりこのWBCで、最後まで選手達を信じ切った栗山監督へ感動と感謝のエールを送りたいです。

そして毎年お正月の風物詩となった東京箱根間往復大学駅伝競走も、今年2024年で遂に「100回」を迎えました。毎回感動的なドラマが起きる箱根駅伝ですが、2024年は、青山学院大学が2年ぶり7回目の総合優勝と大会新記録を出しました。

100回の記念大会となった箱根駅伝は例年より3校多い23校が出場しました。

23校出場した選手の中で特に感動したのは、中央学院大学の黒岩勇禅選手親子の「ドラマを生む給水」でした。父である弘樹さんは中央学院大学のOB、現役時代に叶わなかった夢を息子に託し、雨が降りしきる中、息子と並走し無事に給水の役目を果たしました。そして箱根路に深々とお辞儀をしている父の姿に、更に泣けました。

大勢いる選手の中でただ一人、箱根路にお辞儀をしていた選手がいました。10 区を走った東洋大学の岸本 遼太郎選手です。完走し終えて心身ともに余裕がない状況の中にも関わらず、走ってきた箱根路に清々しい笑顔で一礼する姿に感動しました。最後にテレビでも言われていましたが、チームの主力として期待されていた高橋彰太さんが 19 歳という若さで、箱根を走ることなく亡くなりました。選手たちは「彰太のために」を合言葉に、5 位以内達成を目指し頑張る選手全員の姿に心打たれ、目頭が熱くなりながらまた来年、何かしらのドラマが生まれる箱根駅伝を今から楽しみにしたいと思います。

2024 年（令和 6 年）は辰年、甲辰（きのえ・たつ）です。十二支の動物の中では唯一架空の生き物ですが、非常に縁起の良い生き物で、陰陽五行説によると「甲」は草木の成長を表わす意味があり、植物が成長するようにどんどん勢いを増して増えていくという意味があるようです。

昨年まで努力してきたことが実を結んで成就し、辰年に更なる努力をすることで成功にスピード感を持って近づける年になるようです。

今年は、介護報酬と診療報酬、障害福祉サービス報酬のトリプル改定の年、介護報酬は ICT の積極的な導入や、認知症対応に加算が新設される予定です。

トリプル改定にあたり喫緊の課題となっているのが 2025 年問題です。2025 年には「団塊の世代」が後期高齢者となり、更に 2040 年にかけて生産年齢人口が急激に減少し、2040 年には「団塊ジュニア世代」が 65 歳以上となり、医療・介護の支え手となる人材の確保がより一層難しくなることが予想されます。

そのような中で、めまぐるしく変化する制度にも、私たちは迅速に対応しご利用者様、ご家族様と共に介護を考え、コンセプトでもある「ひとにやさしい介護」を大切にして参りたいと思います。ここで生活して頂いている皆様方が、やさしさと穏やかさを感じ安心した日々を送って頂けるように、更なる介護サービスの充実、強化に努め、ご利用者様、ご家族様、地域の皆様方の信頼に応えるべく、AS ONE（一致団結）で誠心誠意取り組んで参ります。

結びに、本年が皆様方にとりまして、健康で幸多い一年でありますように心からご祈念申し上げます、新年のご挨拶といたします。

施設長 橋本愛子



# 【1号棟】

## 門松



今年も立派な門松ができあがり  
神様をお迎えすることができました。

あけまして  
おめでとう  
2024  
辰

## 初詣・絵馬

施設内にある手作りの  
「幸福神社」へ初詣。



元気でござますように！

## 獅子舞



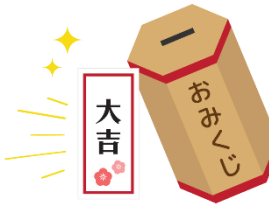
無病息災を願って  
やさしく頭を噛んでね。

獅子舞に邪気を食べてもらったから  
今年も元気で過ごせるわね。



### おみくじ

職員手作りのおみくじを引いていただきました。



中吉。  
笑顔で過ごしましょう。



小吉。毎日笑顔

### 年越しそば

大晦日は「年越しそば」。穏やかに年の瀬を過ごされました。



### おせち

数の子、伊達巻など華やかなおせち。皆様完食し、今年も幸せな年になりますね。



### お正月作品 (壁画)

作業療法で一人ひとりが貼った物を合わせて大きな壁画にしました。



### 福笑い

想像と違う出来栄に笑いが絶えませんでした。



### 書初め



### 正月花



松に梅、葉ボタンなどお正月にふさわしい生け花になりました。



# 忘年会 寿司バイキング

12月15日(金)

寿司職人さんが目の前で握ってくださいました。



どのネタがいいか迷うな玉子にサーモンをお願いします。



美味すぎて食べ過ぎちゃった。

## オンラインレクリエーション

# ごぼう先生オンラインレクリエーション

1月10日(水)



無理しないように大きく手をあげて・・・



毎日しているごぼう先生の健康体操イベントに参加しました。誤嚥予防のための口腔体操や指の運動、イス体操などいつもより気合が入りました。



# クリスマス喫茶

12月25日(月)

入居者様、職員の顔の写真で作ったクリスマスツリーを各階ホールに飾り、かわいいサンタクロース達もやって来ました。美味しいケーキもあつという間に完食され、賑やかなクリスマスを過ごしました。



私の顔写真もあつたよ！かわいいツリーが出来たね！



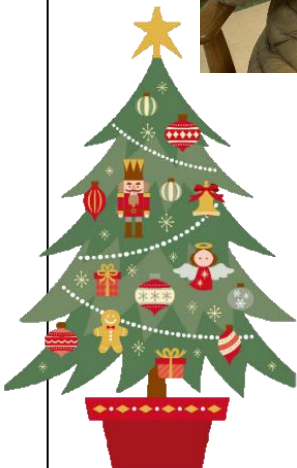
かわいいプリン。いただきます♡



久しぶりのケーキ。とっても美味しいよ！



昼食はランチプレート。エビフライにから揚げに好きな物で美味しかった。





大吉だったわよ～！！  
今年も良い事ありますように♪  
そして、健康で元気に過ごせますように…！！

お正月



手間暇かかる、おせち料理、彩りもよくて美味しそうね！  
伊達巻が一番好きなのよ。

# 忘年会 寿司バイキング

ナリコマの寿司職人さん。  
見た目も素敵で美味しいお寿司  
の提供ありがとうございました!!



何個でも食べられるわね♪



どれにしようか悩むわ。  
いくらにしようか、サーモンに  
しようか…。やっぱり2つ頂戴!

# クリスマス喫茶

ジングルベル♪ジングルベル♪鈴が鳴る～♪今年もクリスマス喫茶を行いました。  
可愛いケーキに皆様「食べるのが可哀想だね～」と言いながらも完食。  
楽しくステキなひとときを過ごしました。

12月22日（金）



# 書初め



1月2日(火)、1月3日(水)



1月2日、3日で「書初め」をしました。納得のいくまで何度も書かれる方、1度で上出来！と終わられる方それぞれでしたが、思い思いの字を書かれ楽しみました。

## 生け花 (正月花)

12月28日(木)



葉ホタンに千両、松や梅など、お正月にふさわしいお花を生けました。令和6年も素敵な年となりますように。:



## 門松と記念撮影

1月2日(火)



# 1月 2月行事予定表

- 1月23日(火) 14:00～ 移動売店(中山商店様)
- 1月23日(火) 14:00～ 生け花教室
- 1月25日(木) 13:00～ 散髪(エンジェル様)
- 2月 3日(土) 14:00～ 節分 豆まき
- 2月13日(火) 14:00～ 移動売店(中山商店様)
- 2月21日(水) 14:00～ 初釜
- 2月27日(火) 14:00～ 移動売店(中山商店様)
- 2月27日(火) 14:00～ 生け花教室

※毎週木曜日、15時30分～移動売店「おまかせ君」

※2号棟の散髪は不定期です。

※行事内容は変更になることもございますので、予めご了承ください。

## 門松作り

今年も職員手作りの立派な門松が出来上がりました。ご家族様より、「こんな立派な門松久々に見たよ。母も喜ぶと思う。手作りで本当に素晴らしい」とお声掛けも頂きました。



## 介護技能実習評価試験

介護技能実習評価試験(初級)に1号棟所属のシャンティ ラーマダンティさんが合格しました。次の目標に向かってこれからも頑張ります。



## 介護技能実習生紹介(2号棟配属)

12月12日に2号棟へ配属となりました。日々勉強し入居者様第一に努めて参ります。よろしくお願いします。



アリット リザ

## オールミーティング

### 「中間発表」12月8日(金)

目標管理の中間発表を各部署より行いました。向上心をもち、目標達成に向け頑張ります。



## 編集後記

あけましておめでとうございます。

昨年はコロナウイルス感染症が5類になり施設の行事も少しずつ再開し、秋祭りをはじめ行事やレクリエーションが多くあり、楽しい時間を過ごすことが出来ました。

今年も楽しんでいただけるようレクリエーションを沢山考えていきます。

今年「辰年」。龍のように勢いを持ち、活気のある1年を皆様と共に過ごしたいと思います。

介護支援専門員 眞谷通代

※写真撮影のため一時的にマスクをはずしております。また、飲食の際は手洗い・アルコール消毒をしています。

DEAR  REST